

会 議 録

| | | | |
|--------|---|--|------------------------------|
| 名 称 | 令和2年度 松山市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会（第4回） | | |
| 事務局 | 保健福祉部 子育て支援課 総務・ひとり親福祉担当 TEL 089（948）6514 FAX 089（934）1814 | | |
| 開催日時 | 令和3年1月27日（水） 14：00～14：30 | | |
| 開催場所 | 松山市青少年センター本館1階 大会議室 | | |
| 出席者 | 委員 | 石河 保恵委員，太田 幸伸委員，鈴木 裕美委員，仙波 弘子委員， 村岡 則子委員，森 恵美委員（五十音順） | |
| | 事務局 | 保健福祉部子育て支援課 課長 矢葺 芳子ほか 合計6名 | |
| 議 題 | 「松山市子どもの未来応援プラン（案）」について | | |
| 議事内容 | <p>1. 開会 2. 議事 （1）「松山市子どもの未来応援プラン（案）」について 3. 閉会 （1）連絡事項</p> <p>【委員からの意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員 資料2の95ページ「(1) 教育の支援の充実」について、「(2) 生活の支援の充実」や「(3) 経済的支援の充実」に比べ，具体的な事例が少ない。今後具体的にこうする，というのを記載してはどうか。 ・事務局 教育の支援については，親のニーズと子どものニーズが異なることや，小学生や困窮世帯だと移動手段の問題もあることから，土曜塾の拡充以外にも，子どもの居場所を充実させる等，様々な方法が考えられる。このようなことから，今後更に調査・研究を進め，具体的な事業内容を検討していきたい。そのため，現時点ではこのような記載とさせていただきたい。 ・会長 今回のプラン策定に当たって，ひとり親家庭へのアンケート調査を実施した夏頃よりも，更にコロナウイルス感染症が拡大したことによってひとり親家庭の生活に深刻な影響を及ぼしていることが予想される。それを踏まえて今後対応してほしい。 ・会長 コロナ禍で社会生活全体が制約を受け，ここで暮らす子どもたちやその家庭にも当然ながら影響があったと考える。このプランが継続可能なものであり安定的運用がなされることで，子どもの未来を支える一助になることを期待する。引き続き御協力をお願いしたい。 | | |
| 備考（資料） | <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 第4回 松山市社会福祉審議会児童福祉専門分科会 次第・名簿 ・令和2年度 第4回 松山市社会福祉審議会児童福祉専門分科会 配席図 ・資料1 「松山市子どもの未来応援プラン」のパブリックコメントの結果について ・資料2 「松山市子どもの未来応援プラン」について ・資料3 「松山市子どもの未来応援プラン」の概要版について ・資料4 「松山市子どもの未来応援プラン」の周知について | | |
| 公開・非公開 | <input checked="" type="checkbox"/> 全部公開 | <input type="checkbox"/> 部分公開 | <input type="checkbox"/> 非公開 |
| 傍聴者数 | 0人（2席） | | |